

「デュラグルチドから経口セマグルチドに変更した 2型糖尿病患者への影響に関する調査」

1. 研究の対象

2022年4月以降に大阪急性期・総合医療センター糖尿病内分泌内科外来に通院中もしくは通院されていた方でデュラグルチドから経口マセグルチドに変更された方。

2. 研究目的・方法

「目的」デュラグルチドを経口セマグルチドに変更した際のそれぞれの投与方法の安全性および有効性を検討する。

「方法」対象患者さんの各種臨床データ、アンケート形式での満足度、食行動の変容、服薬状況の変化の項目の調査を行う

「研究期間」2023年6月1日～2026年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、身体所見、治療内容、血液検査データ等

4. 研究組織

大阪急性期・総合医療センター 糖尿病内分泌内科

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター糖尿病内分泌内科

研究責任者：医員 田村亮太

電話 06-6692-1201 内線 7374